

## ビル内で米・野菜栽培に驚き！ ～女性部三沢支部一泊二日で研修～



3月3日～4日の日程で女性部三沢支部（小比類巻和子部長）の女性部員26名が参加して東京都内で一泊二日の日程で研修旅行が実施されました。初日は、東京宝塚劇場でミュージカルを観劇し、二日目は、千代田区大手町にある「アーバンファーム」を視察。ここでは、ビルのオフィス9階すべてで土を使わず、様々な野菜・果物を栽培していて、収穫されたものは社員食堂等で提供されており、ハーブは野菜ドレッシングとして販売していました。見学をした女性部員たちは、近未来の野菜栽培技術に驚いた様子で説明に耳を傾けていました。



## 大口購買者研修旅行開催

J Aおいらせは3月6日～7日の2日間の日程で、平成26年度の大口購買者研修旅行を開催しました。今回参加したのは、組合員やその家族ら27名。

1日目は花巻市の金婚亭で昼食を取り、北上市ではヤクルト工場見学と花卉センターで珍しい花を觀賞し、その後は宿泊場所である秋保温泉で旅の疲れを癒しました。

2日目は松島へ行き買い物をした後は今回の旅行のメインである「日本演歌の夢祭り」を觀賞。出演者は北島三郎、前川 清、鳥羽 一郎、福田こうへい、川中 美幸、長山 洋子、香西 かおり、島津 亜矢らが出演し、大御所の共演に満足のいく旅行となりました。



## 平成27年度産ハウスにんにく現地検討会



平成27年度産ハウスにんにく現地検討会が3月3日、塩釜の浦田秀人さんのハウス前で開催されました。参加

者17名は生育状況や今後の栽培管理について指導を受けました。職員からハウスにんにくの栽培管理

の重要ポイントとして、りん片分化期直前の低温管理の重要性や、灌水の頻度について説明が行われました。また、5月以降は玉の肥大が進む時期で、土壌水分が必要であるため、圃場に随時灌水することや灌水は収穫する1週間前くらいまで行い、それ以降の灌水は球割れの原因になるなど、今後の管理の徹底を促しました。

説明の終了後は浦田さんのハウスにんにくの生育状況を見ながら、活発に質問や意見が交わされました。

肉牛部会・酪農部会の講習会が3月10日、J Aおいらせ本店で行われました。参加した部会員は病気の症状や対策、繁殖率向上と管理技術などについて学びました。

上北地域県民局十和田家畜保健衛生所を招き、細菌感染で主に下痢を症状とするヨーネ菌や血液がガン化して全身へ移転する牛白血病の具体的な内容、対策、取り組みの他、1年1産をめざして受胎率の向上、飼養衛生管理などについて絵や図を使い、分かりやすく説明を受けました。

参加者は熱心に説明を聞き、疑問に思ったことを積極的に質問して知識を深めました。



## 平成27年 営農座談会・農事座談会

農事座談会が六戸地区で3月10日～11日、営農座談会が三沢地区で11日～12日に各地区の集会所等で開かれました。安全・安心な「おいらせ元気やさい」と米の生産にむけて、病虫害の防除や出荷前の防除日誌の提出を徹底するように参加者に呼びかけました。

座談会では上北地域県民局三沢分室、J A指導課と販売課の職員が主要作物であるナガイモ、ゴボウ、ニンニクのほか、ニンジンやキャベツなど計13種の作物にわたって栽培の重点事項を

指導しました。主に播種方法や防除方法が説明され、農業については管理の徹底と使用方法の変更について注意を促しました。

また、GAP（生産工程管理）の取り

組みや緑肥の効果を説明し、作付けの導入を呼びかけました。参加者は熱心に説明を聞きながら栽培法や病虫害の防除について積極的に質問していました。

